

祭事暦

新年特別一番祈願祭	1月1日午前0時
旦	1月1日
新春特別初祈願祭	1月1日～15日
元始	1月3日
夢むすび特別祈願祭	1月3・7・15日
厄除・八方除・星除特別祈願祭	1月4・5・6日
節分追儺祭	2月3日もしくは4日(節分)
新春厄除・八方除・星除特別祈願祭	2月2・4・5日
最勝立身出世稲荷神社例祭	初午
紀元	2月11日
古式折年祭	旧2月4日
駒薨祭(あんばおこと)	4月8日
夏の大神	6月30日
神嘗祭当日祭・五十瀬神社例祭	10月17日
杉祭(あんばまち)	10月26・27
大興渡御祭	10月最終の土、日曜日
七五三特別祈願祭	11月1～30日
明治	11月3日
国神社例祭	旧10月17日
古式鎮魂祭	旧11月下旬(古式新嘗祭の前日)
古式新嘗祭	旧11月下旬(三卯ある時は中卯の日)
古式長祓	12月23日
越しの大祓	12月31日
恒月例次祭	毎月27日
	毎月1・15日

周辺拡大



ご案内



日本唯一夢むすび大明神

あんばさま
総本宮 **大杉神社**

〒300-0621 茨城県稲敷郡桜川村阿波958番地
TEL.029-894-2613 FAX.029-894-3636

日本唯一夢むすび大明神

あんばさま
総本宮

大杉神社

主祭神
倭大物主櫛瓊瓊杵大神
大己貴大神
小彦名大神
配祀神
やまどののおおものぬしくしくみかたまのおおかみ
おこなむしのおおかみ
すくなひこのおおかみ



古く大杉神社の鎮座する地は「アンバ」と呼ばれ、後に安婆、阿波、安場、安葉などと表記されるようになりまし。このアンバの地は、銚子と波崎を湾口とし、現在の霞ヶ浦（西浦、北浦）、利根川、印旛沼、手賀沼を内包して余りある広大な内海に、西から東に向けて突き出した半島上にありまし。

この半島は『常陸風土記』に安婆島（あんばじま）と記載される半島で、そのほぼ先端にあたる地に一本の巨杉がそびえ立っておりまし。風土記がこの辺りの地名を海苔干しの盛んなところであったことから「のりはま郷」と名付けたことを伝えるように、この近隣では漁撈を中心とした生活を営んでいたことが知られ、この住人達を守護していたのが大杉神社の当初の形でありアンバの地に鎮座する神様であったことから「あんばさま」と呼ばれるようになりまし。

また内海のいたる所から見える巨杉は、航海の目印ともなり、周辺住人の守護神の鎮まります神籬でもありまし。こうした最初の生活守護、海河守護信仰に加え、神護景雲元年（七六七）大和国の大神神社（三輪明神）から下野国の日光山（二荒山神社）を開山に向かう途上の勝道上人は、この巨杉を神籬として三輪の神々を招臨し、人々を数々の奇跡で救済するに至り厄難守護の信仰へと発展し、「悪魔ばらえのあんばさま」と呼称されるようになりまし。また、延暦十五年（七九六）僧快賢は別当寺龍華山慈尊院安隠寺を開基、ここに神仏習合による祭祀が始まりました。

文治年間（一一八五～一一九〇）になると源義経の眷属であり、武蔵坊弁慶とともに活躍した常陸坊海存が社僧として大杉大神さまに仕え、多くの奇跡を示まし。文治五年九月二十七日（一一八九）、海存坊はあんばの地から忽然と姿を消し、人々は海存坊が大神さまの御眷属であったことを知るに至りました。巨体、紫髭、碧眼、鼻高であった海存坊を祀るため似姿を像に刻んだのが天狗信仰へと発展まし。これが現在のながい天狗・かない天狗のおこりだといわれています。

また、海存坊を御眷属としていかなる願い事をも叶えてくださった大神さまの尊い護神徳から、人々は当神社を日本唯一・夢むすび大明神と呼ぶようになりまし。さらに大神さまの尊い護神威により、江戸時代初頭、江戸崎不動院にあった天海は、東條の浦に船を浮かべ浦の東に鎮座する大杉大明神を勧請。みごとに雨を降らせるといいう修法を行い、奇跡を示まし。この後天海は徳川家康の宗教顧問として参謀役を務め、秀忠、家光の三代の將軍に信任を得て、当神社を江戸城の鬼門守護社と定めるとともに自らも別当安隠寺の住職となりました。天海は東叡山寛永寺を興し、大師号を得て慈眼大師となった僧ですが、こうした当神社と天海の縁をもって以後別当安隠寺は日光山輪王寺の直兼寺院となりました。

さらに家康江戸入府以降進められた河川改修は、それまで関東東海（東京湾）に注ぎ込んでいた利根川の流路を銚子を河口とするそれに変貌させ、霞ヶ浦周辺の守護神であった大杉神社は、利根川水系を守護する神社となりました。殊に享保十年に始まる「悪魔払え囃子」（後のあんば囃子・大杉囃子・佐原囃子・潮来囃子など）の流布にともない分祀や信仰が多くの地域に拡がりを見せ、大杉神社に対する信仰（あんば信仰）は隆盛を極め、北は北海道から東北、裏日本は佐渡島、内陸は栃木、群馬にいたる広範な地域に及びまし。また社殿等の整備等も急速に進められて行きまし。慶応四年（一八六八）神仏判然令の布告にともない神社本来の祭祀に戻るとともに、一県に一院設置の新治県中教院が当神社に置かれることになり、新治県内の神職たちの学問の場となりました。

こうした大神さまの尊い御神徳と御由緒をもちまして昭和五十七年、当神社は神社本庁により別表に掲げる神社（別表神社）とされ、いまなお多くの方々の信仰をあつめております。



社殿



文化三年(1806)起工、文化十年(1813)完成、文化十三年(1816)遷座の現社殿は県内最大の流麗かつ豪壮な木造社殿。
彫刻が見事で本殿腰組の海獣背乗仙人、天の邪氣足踏仙人彫刻、また、瑞垣の二十四孝彫刻群は名匠島村圓鉄の作品。
拝殿向拝虹梁の丸彫りの龍をはじめとする社殿各部の彫刻は名工磯辺備左衛門の作。

日本唯一

稲荷神社



最勝立身出世稲荷神社は商売繁昌はもとより、その名が示すように立身出世の神さまでもあります。

神楽



神楽殿では、毎年節分の夜に十二座神楽が奉納される。
神楽の演目は、猿田彦神、神楽、天宇受賣神、手力男神、素戔鳴尊、八幡大神、住吉大神、恵比須大神、三方荒神、田の神、宇受賣命、稲荷大神の十二座構成。

御神木



社殿北側にそびえ立つご神木が大杉三郎(三郎杉)で、幹周り6.5メートル、樹高28メートル。
神苑(奥山)最奥にそびえる大杉次郎(次郎杉)は幹周り7.5メートル、樹高40メートル。
なお大杉太郎(太郎杉)は寛政10年(1978)焼失。
焼け株に八畳敷きの部屋がすっぽり収まるほどの巨木であったと言われる。

勝馬神社

かつて当地方に置かれた官牧、信太馬牧鎮座の馬傭社が美浦村安中、東町幸田を経て当神社に鎮座。4月8日の駒牽祭には、奥山馬場(現駐車場)で草競馬が行われた。競馬安全、必勝祈願、駿馬安泰の御祈願を受ける方が多くいらっしゃいます。

大国神社



大国神社は別名「にっこり大国」社殿内部に鎮まります大国さまが顔を歪めて笑ったら巨万の富を得ると言われる。

あんば噺子

あんばは古くは「悪魔払え噺子」と呼ばれた噺子で、東北沿岸から房総半島、利根川水系の多くの地域に伝播。千葉県佐原市、成田市に伝播した佐原噺子、成田祇園噺子、茨城県潮来市に伝播した潮来噺子などが有名。



御祈願のご案内

初宮参・七五三・十三参り正五九参り

新生児の誕生に際しまして、男児は32日目、女児は33日目に初宮参りの御祈願を受けてます。

また男児は数え5歳、女児は数え3歳と7歳には七五三の御祈願を受けます。

また男女ともに数え13歳には十三参りの御祈願を受けます。

御祈願の方法としては、1年毎に御祈願を受けるわけですが、夢むすび祈願や商売繁昌のなど、特に願いを強くされる祈願については、毎月御祈願を受ける月参り祈願の方を多くお見受けいたします。

また家内安全などの祈願も正月、5月、9月の毎年3回祈願を受ける正五九参りの御祈願を受ける方が古くからいらっしゃいます。

商売繁昌

商売繁盛の御祈願は新年に大杉神社で受ける方が多くいらっしゃいます。

また二月の初午には末社最勝立身世稲荷神社で、旧暦の10月17日には大国神社で御祈願を受ける方が多くいらっしゃいます。

それぞれ前もって御祈願の受付予約ができますので、1週間くらい前にご予約にいらして下さい。

交通安全・家内安全

家内安全・交通安全の御祈願は新春や毎年日を決めて必ずお受け下さい。

交通安全の御祈願は新車納入時だけでなく毎年お受け下さい。



夢むすび祈願

日本唯一夢むすび大明神の異名を持つ大杉神社は、いかなる願い事も叶えてくださるという、尊い御神徳を誇る神さまです。

良縁成就はもちろんのこと、あらゆる心願成就も、大杉神社ならではの夢むすび祈願をお受け下さい。

厄除・八方除・星除

厄年、八方ふさがり、星災の年にあたる方は、必ず厄除、八方除、星除の御祈願を受けましょう。特に男25、42、61歳、女19、33、37歳は大厄ですので、前後の年の前厄、後厄も必ず御祈願を受けましょう。

また、厄年、八方ふさがり、星災の歳は数え年でも立春から節分を一年としてみまうので、必ず厄年、八方ふさがり、星災早見表で御確認下さい。

たとえば、満年齢では16歳でも誕生日が元旦から節分までの女性は、数えでは18歳となって前厄です。

病氣・平癒

悪魔ばえのあなばさまとも呼ばれた大杉神社は古来病氣平癒に御神徳高い神様として知られております。

合格祈願・学業成就・必勝祈願・旅行安全・船中安全・海上安泰・大漁満足・必願成就・その他

授与品

男性だから青っぽい御守りはありませんか？

といわれても赤しか存在しないのが、大杉神社の厄除けの御守りや御神札。元々赤という色は厄難を除ける色とされてきました。

昔は下着を赤にしたのもそうしたことに起因していた訳です。



厄除けの御守



緑むすび御守



夢むすび御守



勝守



必勝絵馬、勝馬守



交通安全御守